

磐田の海老芋を次世代にも繋げたい（磐田市）

R6.8.26訪問



お名前	横山 高志さん (わいわいふぁーむ)
就農した時期	2023年3月（就農2年目）
栽培品目	海老芋
栽培面積	28a
販路	JA、JA直売所、インターネット販売
働き手	本人・妻



■ 就農したきっかけ

福岡県出身。浜松市内の企業に勤めていましたが、なかなか家族との時間が取れずにいたところ、妻の勧めもあり農業に興味を持つようになりました。磐田市の広報誌に掲載されていた「海老芋の新規就農者支援事業」を知り、JA主催の海老芋講習会に参加後、市の「特産品（海老芋）承継事業」により指導農家の下で、約一年間の営農指導等を受けて就農しました。

■ 就農して苦労したこと

研修当初は、慣れない農作業に研修をこのまま続けていけるのか不安でしたが、指導農家の作業する姿を真似することで、徐々に鍬の使い方などといった基本的な農作業を覚えていきました。

■ 工夫したこと

JAから示された栽培計画を参考にエクセル表を活用した自分用の栽培工程表を作成しました。現在、この工程表を基に安定した収穫量の確保を目指しています。磐田産の海老芋は全国的にも知名度が高く、品質の良い海老芋を栽培すれば、認めてもらえる環境にあるので、今後は、品質の向上にも力を注いでいきたいです。

■ 新規就農を目指す人にメッセージ

これから就農を考える人には、「失敗を恐れずチャレンジしてほしい！」と伝えたいです。たとえ失敗したとしても継続していくことが大事だと思います。自身、就農して辛い経験をしましたが、経験の全てが財産になります。また指導農家と日頃からコミュニケーションを取っていれば、不測の事態にも臨機応変に対応出来ます。